

サービス等利用計画案・障害児支援利用計画案

受給者証番号	0000015744	利用者氏名(児童氏名)	毛利 恭子 様	障害支援区分	区分2	保護者(児童)または後見人		本人との続柄	
利用者負担上限額	0	相談支援事業者名	指定特定相談支援事業所 わかば	電話番号	080-6288-8300	計画作成担当者	齊藤美香		
計画案作成日 ※面談日又は同意署名日を記載	令和6年11月27日	モニタリング実施月 ※実施月に○	1 , ② , 3 , 4 , ⑤ , 6 , 7 , 8 , 9 , 10 , ⑪ , 12	利用者同意署名欄					
利用者及びその家族の 生活に対する意向 (希望する生活)	本人	人と問題なくコミュニケーションが図れるようになり、一般就労で働き経済的にも安定し、一人暮らしができるようになりたい。							
	家族								
総合的な援助の方針(本人がめざす生活に沿った支援の方針)	恭子さんご本人が将来像についてまだイメージがつかめていないため、恭子さんの意向である、仕事がちやんとできるようになるの「ちゃんと」をもっと具体的にイメージできるようになるように支援していきます。喜怒哀楽などご自身の感情を表現できるようになるように支援していきます。								
長期目標 (半年～1年後の状態)	日常生活を支援していく中で、支援員やヘルパーとの信頼関係を築き、なんでも相談できるようになるように支援します。 一般企業に就職し、自立した生活を送れるようになる								
短期目標 (3か月後の状態)	日常の家事負担を軽減しながら、支援員やヘルパーとの信頼関係を築いていきます 仕事に慣れ、無理なく継続できるようになる。								
優先順位	解決すべき課題 (めざす生活を実現するための 本人のニーズ「～したい」)	支援目標 (達成目標「～する」)	達成 時期	課題解決のための関係者の役割(福祉サービス等)		課題解決のための 本人の役割	評価 時期 (モニタリング 実施月)	その他留意事項及び評価時期の設定理由	
				種類・内容・量(頻度・時間)	提供事業者名 (担当者名・電話)				
1	人との話ができるようにりたい	無理をせず自然に会話ができる	3か月	居宅介護:会話を交えながら家事を一緒に行う 週2回:水曜日 9:15～1時間 金曜日:11:00～1時間	ホームヘルプサービス寿楽園 0942-50-8740	無理をせず、その日の話題や気になることなど話していきましょう	R6.11、R7.2月、R7.5月以降6ヶ月毎		
2	今のところ、おじいさまの協力が得られていないため、家事を恭子さんが行わなければならない、精神的負担が大きくなっている	ヘルパーと一緒に調理・掃除を行うことで、家事の負担を軽くし、ヘルパーとの信頼関係を築く	6ヶ月	居宅介護:家事を一緒に行う 週2回:水曜日 9:15～1時間 金曜日:11:00～1時間	ホームヘルプサービス寿楽園 0942-50-8740	無理をせず雑談を交えながら一緒に家事をしましょう	R6.11、R7.2月、R7.5月以降6ヶ月毎		
3	周りの人と仕事の進み方を比べて、早い人には追い付かないといけなと思い焦ってくる。遅い人を見ると、イラっとする	自分のペースで仕事ができるようになるよう支援する。	3か月	就労継続支援B型(在宅支援) 時間:10:00～15:00 週5日 火曜日・金曜日:訪問介護 月曜日・木曜日:訪問看護	就労継続支援B型(在宅支援) ココスタ 080-3956-5501	なんでもいいので支援員さんと話をしましょう	R6.11、R7.2月、R7.5月以降6ヶ月毎	対人恐怖がある中での就労支援となるため、適応状態をモニタリングする必要があると思われる。	
4									
5									
6									